

旭区社協発第631号
旭 福 第2110号
令和2年 2月 5日

旭区社会福祉協議会 会員 各位

旭区社会福祉協議会
事務局長 若尾 恵子
旭区役所福祉保健課
福祉保健課長 小河内 協子

旭区社会福祉協議会会員研修（旭区福祉保健計画推進研修）
「8050 問題の現実と課題～旭区の将来を見据えて～」実施について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より地域福祉の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本会では、地域共生社会の実現に向けどのような困りごとにも「我が事」として取り組む地域づくりに会員の皆様とともに取り組んでいるところです。

今回の研修は今話題になっている 8050 問題に焦点をあて、その本質をつかみ、社会福祉協議会会員としての今後の取組みに活かしていただくことを目的として会員研修（地域福祉保健計画推進研修）を実施いたします。

年度末のお忙しい時期とは存じますが、ぜひご参加ください。

【研修概要】

日 時：令和2年3月6日（金）14時～16時

定 員：400名（参加費：無料）

対象者：①地域で福祉活動をしている方

②自治会町内会関係者

③福祉事業者

④その他、本テーマに関心のある方

会 場：旭公会堂 ホール

内 容：《講演》 「8050問題を考える ～ルポの現場から～」
講師 池上 正樹 氏（ジャーナリスト）

《パネルディスカッション》

「旭区における 8050 問題 ～当事者と現場の声を聴く～」

パネリスト：池上 正樹氏（ジャーナリスト）

峰松 雅子氏（若葉台地区民生委員児童委員協議会 会長）

箕輪 佳代氏（旭区基幹相談支援センター 主任相談員）

小林 幸洋氏（上白根地域ケアプラザ 主任ケアマネジャー）

本多 寿行氏（ひきこもり当事者グループ「ひき桜」in横浜）

なお、お手数ですが、参加される方々のお名前について、別紙チラシを参照のうえ、電話または FAX、郵送により 令和2年3月2日（月）までにお知らせくださいますようお願いいたします。

【問合せ先】

旭区社会福祉協議会（担当：樋口・梅木）

電話：392-1123 / FAX：392-0222

8050問題の現実と課題

～旭区の将来を見据えて～

「8050問題」という言葉をご存知でしょうか。「80」代の親が「50」代の子どもの生活を支えるという問題です。背景にあるのは子どもの「ひきこもり」です。「8050問題」という言葉が、世間の関心と注目を集める中、その本質はどこにあるのか、我々はどのように捉えたら良いのか、最前線で取材を続けてきたジャーナリストの池上正樹氏をお呼びし、深めていきます。

日時：令和2年3月6日（金）14時～16時

定員：400名（参加費：無料）

対象者：① 地域で福祉活動をしている方
② 福祉事業者
③ 本テーマに関心のある方

会場：旭公会堂 ホール

内容

《講演》

「8050問題を考える ～ルポの現場から～」

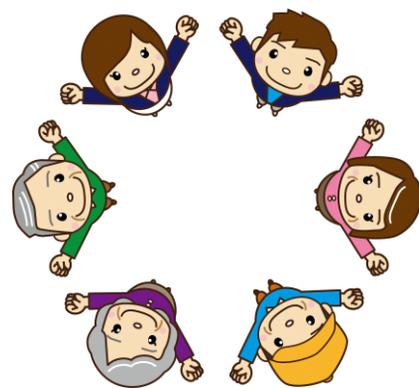
講師 池上 正樹氏（ジャーナリスト）

《パネルディスカッション》

「旭区における8050問題 ～当事者と現場の声を聴く～」

パネリスト：池上 正樹氏（ジャーナリスト）

ひきこもり当事者の方、区内で活動されている方等



申込方法：下記の申込欄に必要事項を記入の上、3月2日(月)までに郵送またはFAXにてお申込みください。

申込・問い合わせ：旭区社会福祉協議会

〒241-0002 横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35

TEL：392-1123 FAX：392-0222

氏名	所属	TEL
旭 太郎	〇〇自治会	〇〇〇-〇〇〇〇